

# ちょっとロハスな木材

## 私が出合った木

— 63

デッキや外壁サイディング等に採用されるフィンランド生まれの「サーモウッド」。  
ムク材の風合いをそのままに、薬品を使用せず熱と水だけを使用する高熱木材乾燥技術  
によって、普通の木材を腐りにくくした高耐久エゴ木材。「日本ではまだまだ知名度の  
低い商品だが、その性能から用途は広がりがつつある」と素材の魅力に引かれ、販路を目  
指す池上智重氏。「サーモウッド自体が、きらびやかな商品でもオアシシ商品でもない  
がちよっとロハスな木材」といふ。

### 癒し系木材

7年ほど前に、北欧へ行  
った時に初めて高熱乾燥木  
材を見た。ビーチのフロ  
リングで、明るくキャラメ  
ル色をした表情が印象に強  
く残り、帰国後いろいろと  
調べたのが、始まりだっ  
た。ただ、調べてみると、  
実際には針葉樹、とくにレ  
ッドパインを高熱乾燥する  
ケースが多く、また高熱乾  
燥することの最大の目的は  
材の耐久性と寸法安定性を  
高めることだと知り、私は  
高熱乾燥木材（後にサーモ

## サーモウッド



ウッドと呼ばれる)に、た  
ちまち興味を引かれたとい  
うか、共感した。  
その理由は、今の言葉で  
言うところサーモウッドの発想

**池上 智重氏**  
池上産業社長

が結構「ロハス」だと思  
い、万能の木材ではないけ  
れど、用途や使い方によっ  
て環境への負荷も低く、健  
康への問題もなく、サーモ  
ウッドを使うこ  
とによって「癒  
し」が得られる  
ような気がし  
た。それプラ  
ス、見かけも匂  
いも面白い。茶  
色のレッドパイ  
ン、しかも焦げ  
たような匂いが  
する。その表面  
は乾いていて、

すべすべ。また、塗装も非  
常に良く、浸透系の塗装を  
すると輝きが出てくる。サ  
ーモウッドの板を、幅厚が  
半分の2枚の板に割っても  
反らない。内部応力がない  
から、割り返しても反りが  
ない。6年ほど前に入荷し  
たレッドパインのサーモウ  
ッドのデッキ材を初めて見  
たとき、本当に真つすぐな  
姿にはびっくりした。

サーモウッドの見本

ビジネスとしては、5年  
前にコンテナ輸送し販売し  
たが、当初はまったく売れ  
なかった。他にもサーモウ  
ッドを輸入されている方も  
おられると思うが、商品化  
はあまり進んでいなかった

のでは。私たち自身も売り  
方や知恵がなかった。今で  
は常時200立方尺ほど在  
庫し、月40〜50立方尺ペー  
スで入荷している。プレカ  
ット向けなどコンスタント  
な販売で当社の定番商品に  
なっている。1回使っても  
らうと、好きになってリピ  
ートしてくれる顧客も意外  
と多い。新商品は少なく、  
市場も差別化を求めている  
ので、汎用性は広がる。し  
かし、まだまだ知名度は低  
い。

### 炭や焼杉と

#### 原理は共通

サーモウッドは、フィン  
ランドサーモウッド協会の  
国際登録商標になってい  
て、同協会の研究機関がテ  
ィタを取り、特性を掲載し  
ている。当社も工業試験場  
で検査を行っている。当社  
商品は212度の乾燥で、  
独特の色合いとてかりが出  
る。特徴としては平行含水  
率が通常のKDの半分以下  
で3〜4%、20〜30%は軽  
くなる。ムク材と木炭の中  
間に値するのは、確かに  
もろさはあるが、強度試験  
をすると、意外とKD米杉  
より強い。板として扱うに  
は強度的に遜色ない。炭や  
焼杉と原理は共通している  
のでは。

乾燥温度を上げて内部を  
変えるという考え方は、昔  
からあった。そういう研究  
は何十年前からあり、商品  
化できるようになったのは  
10年ほど前。高温乾燥で  
は、酸性の廃液が出るの  
で、これを防ぐために乾燥  
釜はステンレス製であり、  
その釜ができたのがちよ  
うど、10年ほど前になる。ホ  
ームページで調べてみる

と、9年前にマクドナルド  
本社でサーモウッドが使わ  
れたのが最初になる。フィ  
ンランドで商業ベースに乗  
ったのは7〜8年前。現  
在、フィンランドでサーモ  
ウッドを製造している企業  
は10数社。ストウラエン  
ソティンパーやフィンフォ  
レストなども同協会メンバ  
ーだが、ほとんどがサーモ  
ウッドに魅せられた地元の  
小さな会社。ただ、類似商  
品を出す企業はヨーロッパ  
やカナダにもある。

サーモウッドの日本輸出  
を本気で考えている所はま  
だなく、同協会メンバーの  
生産量は年間4万立方尺を  
超えるくらい。EU以外の  
輸出は昨年20000〜30  
000立方尺で、そのうち当  
社は2社と提携し4000  
5000立方尺を入荷してい  
る。色合い、質感など意匠  
性が高く、壁など内装の造  
作に使われるほか、春先は  
ガーデニング関係の仕事が  
多くなる。

普通、耐久性のある木材  
なら70〜80年生だが、サー  
モウッドなら20〜30年生の  
若い丸太が使えるエゴロジ  
カルな商品。耐久性ならイ  
ペやジャラなどがあるが、  
森林伐採等の環境問題がい  
われる。その代替品がレッ  
ドパインでできるのなら良  
いことでは。

◆ 池上産業 Ⅱ 広島県福山  
市南松永町4-2-36、電  
話084-9333-8855  
6、FAX084-9333  
-8857。木材及び木材  
工業製品の開発・輸入・販  
売。現在、製材品は主に北  
米から、木質半加工品及び  
完製品はヨーロッパ並びに  
アジア数十社から仕入れ  
る。国内販売は教百社。